

News Release

2018年8月2日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2018 年 8 月 1 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF、バイエルの事業および資産の買収を完了

- 買収により既存の農薬、バイオテクノロジーおよびデジタル分野の活動を補完し、種子、非選択性除草剤、殺線虫剤の種子処理分野に参入
- 成長とイノベーションを促進
- 新しいアグロソリューション事業部に経験豊富な社員約 4,500 名が転籍

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)はこの度、バイエルからの様々な事業、資産の買収を完了しました。今回の買収によって、BASF は農薬、バイオテクノロジーおよびデジタル農業分野における活動を戦略的に補完し、種子、非選択性除草剤、殺線虫剤の種子処理分野に参入します。

BASF SE の取締役会会長兼最高技術責任者(CTO)である Dr. マーティン・ブルーダーミュラーは次のように述べています。「今回の戦略的な買収を通して得られた資産により、BASF の農業向けソリューションのポートフォリオはさらに強化され、イノベーション創出の可能性も高まります。これにより、一層包括的で魅力的なソリューションの提供が可能になります。」

BASF SE の取締役でアグロソリューション事業を管轄するサオリ・デュボーグは次のように述べています。「この買収は BASF の農業事業に変革をもたらします。農業向けソリューション分野における市場ポジションが強化され、新たな成長機会を創出します。新しい同僚を BASF に迎えて、ともに歩むことを楽しみにしています。」

BASF は 2017 年 10 月および 2018 年 4 月に、モンサント買収の一環としてバイエルが売却を検討していた事業及び資産買収の合意書に署名しました。買収金額は 76 億ユーロ(取引実行時に調整の可能性あり)であり、全額現金取引となります。この買収によ

り約 4,500 名の社員が BASF に転籍します。今回の合意には、バイエルが世界展開するグルホシネート・アンモニウム事業（「バスタ®液剤」）、形質研究および育種技術を含む種子事業、特定市場の主要な畑作物向け製品の商標、野菜種子事業、小麦交配種の研究開発プラットフォーム、各種の種子処理製品、主に非農耕地で利用される欧州における特定のグリホサートを用いた除草剤、完全デジタル農業プラットフォームである xarvio™、特定の非選択性除草剤と殺線虫剤研究プロジェクトが含まれます。今回の取引は野菜種子事業を除いて、無事完了しました。野菜種子事業につきましては、2018 年 8 月半ばに買収が完了する予定です。

今回の買収によって収量、作物の質、収益性の改善をサポートするツールが増えることで、お客様にさらなる利益をもたらします。「研究開発能力と規模の拡大により、種子から収穫まで力強いソリューションを実現し、市場での競争力を強化します。これからも引き続き、お客様に確実な選択肢を提供していきます」と BASF アグロソリューション事業本部プレジデントのマルクス・ヘルドは述べています。「事業移管と新たな社員の迎え入れをスムーズに行うため、数カ月にわたり準備を進めてきました。より充実した事業と能力を得て、新チームとして新たなスタートを切ることを、皆楽しみにしています。」

なお、農業分野における事業拡大に伴い、BASF は「農薬事業本部」を「アグロソリューション事業本部」へと改名しました。また、同事業本部内には種子、形質を扱う新たなグローバル・ビジネスユニットを設置しました。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASFのアグロソリューション事業本部について

世界の人口が急速に増加するなか、持続可能な農業と健康的な環境を作り出して維持するBASFの役割はますます大きくなっています。BASFのアグロソリューション事業本部は、生産者や農業従事者、害虫駆除業者などの皆さんと共にこの状況に対応しています。そのため、BASFは強力な研究開発パイプラインや、種子、形質、化学・生物農薬、土壌管理、プラントヘルス、害虫防除、デジタル農業などを含む、幅広いポートフォリオに投資を行っています。研究室や現場、事務所、生産施設に専門家チームを配し、生産者や社会、そして地球のために、革新的な考え方や堅実な行動を組み合わせ、実際に役立つ現実的なアイデアを生み出しています。2017年、BASFのアグロソリューション事業本部の売上高は57億ユーロでした。アグロソリューション事業本部についての詳細は www.agriculture.basf.com/jp、または各種ソーシャルメディアをご参照ください。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く、世界をリードする化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の3つを同時に果たしています。また、全世界で115,000人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。製品ポートフォリオは化学品、高性能製品、機能性材料、アグロソリューション、石油・ガスの5つの事業から成ります。2017年のBASFの売上高は約645億ユーロでした。BASFは、フランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)およびチューリッヒ(BAS)の証券取引所に上場しています。BASFの詳細情報は、www.basf.com をご覧ください。